

「農業（酪農）」グループ

〈調査の動機〉

今は酪農というものに接する機会が少なく、牛や羊などと触れ合った事のある人は少なくなってきた。そこで、酪農体験の有無が「酪農」自体への印象に関係があるのか、または酪農への理解に違いがあるのかを考えた。また、アンケート調査と酪農見学を実施し、両方の結果から酪農に興味を持ってもらい見学、または体験をしてもらうにはどうすればいいかを考えることを目標とした。

〈メンバー〉

人間環境大学、愛知大学

じゅん、まい、まいまい

東海大学

ビッキー、しんよん、ひろみ

〈結果〉

アンケート調査では、酪農を体験した事の無い人は 汚い、臭い、重労働といったマイナスイメージが強かった。

体験した事のある人も同様にマイナスイメージはあるのだが、達成感がある、動物を育てる楽しさといったプラスイメージも強かった。

また見学をしてみた結果、する前は「汚くて臭いしやりたくない」といった意見だったが、した後は「大変そうだが、楽しそう。やってみたい」といった意見に変わっていた。

2つの調査の結果、酪農は実際に体験してみなければ楽しさや達成感は分からないという事が分かった。

〈考察〉

結果を通じて、酪農に興味を持ってもらうためのPR方法として以下の3つが考えられた。

1つ目はマスコットキャラクターを制作し各地を訪問すること。

2つ目は酪農を題材としたゲームやアニメ、漫画を通じて酪農の楽しさをShareすること。

3つ目は学校での体験学習を積極的に行い動物と触れ合う楽しさや命の大切さを学ばせること。

酪農を知ってもらいきっかけを作り、如何に興味を持ってもらうかが重要だと考えた。

活動内容

8/6	a.m.	日本人学生集合→龍溪院
	p.m.	台湾人学生集合→龍溪院→歓迎会
	感想	初めて外国の方との宿泊で出会う前は緊張していたがいざ会ってみるとみんな気さくでしゃべりやすい子達でこれから一週間楽しみになった。晩御飯は40人分を一気に調理するため大量の食材を扱い大変、そして台所はとても暑かった。初めての夕飯の時間はみんな人見知りのためかあまり話してくれなくてショボーン(´・ω・`)した。(じゅん♪)
8/7	a.m.	B B Q
	p.m.	発表
	感想	朝皆と一緒に準備をしてから、出発した。場所に着くと、B B Qを始めた。皆は楽しくしゃべったり、B B Qをしたりした。初めて川遊びした。涼しくて楽しかった。そこに、家族の人たちもいた。家族と一緒に旅行できるのは良いなと思った。晩御飯の後の発表は緊張していた。でも、皆のおかげで順調に終わった。すばらしかった。(ビッキー)
8/8	a.m.	愛知牧場
	p.m.	愛知牧場
	感想	皆さんきょうは愛知牧場へいった。朝はバターをつくった。初めてだから珍しい経験だった。そして、牧場へウサギとヤギにえさをあげた。ウシを世話する人とスタッフにインタビューした。彼らは優しい人だと思った。彼らとの話から、酪農の仕事が大変だと感じながら、しかし、楽しい事もあるということは分かった。(^^)/ (ひろみ)
8/9	a.m.	L I B R A
	p.m.	龍溪院
	感想	今日は半日L I B R Aで調べものとPPTの制作をしましたが、台湾の子達の理解がとても速くとてもスムーズに進めることが出来ました。そのためPPTも完成し、原稿もみんなが下書き完成というところまで出来たのでゆっくり休む事が出来て良かったです。やはり、下準備をしていると進みが早いなと実感しました。(まい)
8/10	a.m.	発表準備
	p.m.	発表→送別会
	感想	今日は超暑い日でした。今回の発表会私は緊張しすぎて、上手く喋れなかったが成功でよかったです。夜の歓送会は面白かった。たくさんご飯を食べました。ビンゴはすぐ当たってプレゼントをもらった。あと花火は綺麗でした。今日も楽しかったです^^ 活動に参加してほんとによかったです (しんよん)
8/11	a.m.	清掃→解散
	p.m.	
	感想	朝は皆で食べる最後の朝ごはんを食べたあと、掃除をした。6日間お世話になったところの掃除は、少し寂しい気もした。その後荷物をまとめた後、東岡崎の駅で解散した。短い時間だったけど、この台日交流に参加して本当によかったと感じています。皆さんに出会えてよかったです！(まいまい)

農業(酪農)グループ



目的

- ・酪農に興味を持ち、農場や牧場へ見学へいってもらうためには？
- ・若者に酪農を知ってもらい体験してもらうためには？

活動内容

- (1) 一般人&畜産学科の学生へのアンケート調査
- (2) 酪農作業の見学&質問
- (3) 酪農を広く知ってもらうために行っているもの (PR方法)

アンケートしてわかったこと

一般人→酪農体験 (有) 楽しい、達成感がある
(無) 汚い、臭い、重労働 → 酪農を知らない人は
マイナスイメージが強い

畜産学科→お世話をしていく中で
重労働で大変だが、生き物を育てるのは楽しい。命の大切さを実感。

つまり・・・
体験してみないと楽しさや酪農の仕事はわからない

酪農見学してみて感じたこと

見学する前→ 汚い、臭い、重労働、触りたくない
近づきたくない、やりたくない

見学した後→ やっぱ大変そう・・・でも楽しい！
もっとやりたい！

酪農家さんへの質問

大変なこと

- ・朝がとにかく早い ・365日休みが無い
- ・除糞作業 ・飼育した動物が出荷される時
- ・病気の子エック

楽しいことは??

- ・無事に出産したとき
- ・子牛→親牛→子供を産む→その子牛が親牛になるサイクル
- ・好きな動物とずっと一緒に居られること

最初は確かにお仕事大変・・・

でも、育て大きくなるとどんどん楽しくなる♪

(3) 現在行われているPR方法

楽酪隊・・・酪農家と愛知県酪農農業協同組合の集まり
「もっとみんなに酪農を知ってほしい！」

《カウガールスクール》 3つの牧場で開催
牛舎の掃除、餌やり、子牛の世話など

→体験することによって、酪農をもっとよく知る！

私たちが考えたPR方法と 今後の酪農業が発展するには

- ・酪農に対し良いイメージを付けるマスコットキャラを作る
- ・そのキャラクターが各地を訪れる
- ・酪農の楽しさをインターネット、アニメ、ゲームを使ってシェア
- ・体験学習を通じ、面白さや命を育てる大変さを学ぶ

→酪農に興味が出て見学に行く！

